

屋久島で火災 - 西日本防災システム

2013 01 21

1月21日鹿児島県の屋久島で住宅9棟が焼け、全焼した住宅から2人が遺体で見つかりました。警察は、焼けた9棟が、3か所に分かれていることから、放火の疑いもあるとみて捜査しています。

1月21日午前3時半頃、鹿児島県屋久島町永田の住宅から火が出ているのを、近くに住む女性を見つけ、消防に通報しました。

消防が消火に当たりましたが、火はおよそ4時間にわたって燃え続け、合わせて6棟の住宅が全焼したほか、住宅3棟の一部が焼けました。

この火事で、全焼した住宅の焼け跡から、2人が遺体で見つかりました。

警察によりますと、この住宅には、兄弟の2人が暮らしていましたが、火災のあと連絡が取れなくなっているということで、警察は、遺体で見つかったのはこの兄弟の可能性が高いとみて、確認を急いでいます。

ほかの住宅に住んでいた人たちは、逃げ出して無事でした。

また、焼けた9棟は、3か所に分かれているということで、火元が複数あり、放火の疑いもあるとみて捜査しているそうです。

1993年に世界遺産に登録された屋久島は、樹齢7200年といわれる縄文杉をはじめとする屋久杉でも有名な自然遺産の島ですよね。

こんな事件が発生しますとなんだか悲しいですね！

お亡くなりになったご兄弟の御冥福をお祈りいたしております。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

